

手当支給ヲ得ラズ無事ニ解決セリ

標記組合幹部等十四名カ客月十五日、本社東横線元住吉駅ニ於テ暴行シ、神奈川縣高津警察署ニ於テ取調ノ上、暴力行爲等処罰ニ関スル件違反トシテ起訴セラレ、本月二十五日會社ヨリ解雇セラレタルハ既報ノ処、其後支部長佐久間斌以下左記七名ハ微罪釈放セラレタルヲ以テ、今人等ハ現實同盟ニ加盟スルコトヲ条件トシテ復職、數願方ヲ現實同盟派、柄川仙吾、井手杏一等ニ申込、シタルヲ以テ、柄川等ハ更ニ之ヲ現實同盟本部伊藤誠ニ交渉セルニ、伊藤ハ予テ、今社專務五島慶太ト知己ノ間柄ナルヲ以テ、本月四日以来屢々五島ト會見シ、比較的暴行事件ニ關係ナキ津野半三郎外二名ハ後日機ヲ見テ復職セシムルコト

トシテ、久間斌外三名ハ規定ノ退職手当以外ニ更ニ四人分一千四百圓ノ特別手当ヲ支給スルコトニ交渉纏レルニ、復職ノ可能性ナキ佐久間斌等四名ハ特別解雇手当冬人一千圓宛ヲ要求セラ下ラザリレカ、翌五日夜ニ到リ前記佐久間等ハ伊藤ノ調停ニ依ル金額一テ満足スル旨申出テタルヲ以テ、翌六日午後三時伊藤誠ハ會社ニ出頭、前約ニ依ル、今後會社ニ對シ、協調的態度ヲトリ、不都合ノ行爲ヲ爲サハル旨ノ覺書ヲ提出シ、前記ノ特別解雇手当ヲ受領本人等ニ之ヲ手交シ、日滿解決セルカ、今後之ヲ機トシテ、今支部ハ、柄川、仙吾、井手杏一等ヲ幹部トシ、現實同盟ニ加盟スル旨決定ナリ

記